一般社団法人 臨床発達心理士認定運営機構 2019 年度 日本臨床発達心理士会茨城支部

総会資料

日時 2019年 4月30日(火) 16時15分~16時45分

場所 茨城県総合福祉会館 中研修室

<総会次第>

- 1 開会
- 2 支部長挨拶
- 3 議長選出
- 4 議事
 - 1) 2018年度 活動報告 (資料 1 参照)
 - 2) 2018年度 会計報告 (資料 4 参照)
 - 3) 2019年度 活動計画案 (資料 2.3 参照)
 - 4) 2019年度 予算案報告 (資料 5 参照)
 - 5) 支部役員の選出について (資料 6 参照)
 - 6) 規約改正案 (資料 7 参照)
 - 7) その他
- 5 議長解任
- 6 閉会

く資料 1>

2018 年度 活動報告

1 総会 2018年 5月6日(日)16:10~17:00
 水戸市福祉ボランティア会館ミオスビル 中研修室
 参加者 日本臨床発達心理士会茨城支部会員 29名 委任状 26名
 計 55名

2 研修会

(1) 第1回研修会(1区分)(1ポイント)

日 時 2018年 5月6日(日)13:00~16:00

場 所 水戸市福祉ボランティア会館ミオスビル 中研修室

テーマ 「事例検討会 幼年期―個別の教育支援計画作成」

講 師 大六一志 (日本臨床発達心理士会茨城支部長)

事例提供者 和田 あさ

参加者 臨床発達心理士 38名

(2) 第2回研修会(公開講座)(1区分)(1ポイント)

日 時 2018年 10月21日(日)13:30~16:40

場 所 つくば国際会議場 406会議室

テーマ 「不登校の心に寄り添い、育ち・学びを支えるために」

講 師 小野村 哲 (認定 NPO 法人リヴォルヴ学校教育研究所元理事長)

参加者 臨床発達心理士 37名 一般 19名 計 56名

(3) 第3回研修会(1区分)(2,5ポイント)

日 時 2019年1月14日(月)13:00~16:30/2月2日(土)13:00~16:30

場 所 茨城県県南生涯学習センター小会議室 2/ つくばイノベーションプラザ 大会議室

テーマ 「発達性デスレクシアの検査法とその支援」

講 師 宇野 彰 (筑波大学 人間系教授)

参加者 臨床発達心理士 14 名 一般 7名 計 21名

(4) 第4回研修会 (公開講座) (1区分) (1ポイント)

日 時 2019年2月3日(日)13:30~16:40

場 所 茨城県県南生涯学習センター 中講座室1

テーマ 「発達臨床の視座から見るアタッチメント」

講師遠藤利彦(東京大学大学院教育学研究科教授)

参加者 臨床発達心理士 21名 一般 35名 計 56名

(5) 第5回研修会 (1区分)(1ポイント)

日 時 2019年3月21日(木)13:30~16:40

場 所 茨城県県南生涯学習センター 小講座室 2

テーマ 発達性デスレクシアの検査法とその支援・おさらい会

講 師 大六一志(日本臨床発達心理士会茨城支部支部長)

参加者 臨床発達心理士 17名 一般 2名 計19名

- 3 日本臨床発達心理士会第 14 回全国大会(2018 年 8 月 25 日~26 日中京大学・名古屋キャンパスにて支部活動紹介(ポスター掲示)
- 4 支部ニュースの発行 年3回 総会・研修会・公開講座報告など
- 5 メーリングリスト・ホームページの運用
- 6 日本臨床発達心理士会への運営協力 星 茂行 幹事・倫理相談委員会 安藤みゆき 危機支援委員会 藤沼りつ子 災害支援委員
- 7 災害支援活動
 - (1) 災害支援委員会活動
 - ・6月10日 災害支援委員会
 - ・7月28日 災害支援委員会・全国研修会「発達性トラウマと愛着の理解」-災害後の長期的支援や危機介入時の臨床発達心理士としての専門性確立ー
 - ・7月29日 熊本県西原村にて支援活動を行っているグループへの活動協力
 - (2) 埼玉支部主催 南相馬市における「パパママ相談会」への協力活動・10月21日 参加者1名
- 8 茨城県母子保健事業への協力

心理士による市町村巡回相談事業

- ・事業実施回数 15 回
- ・派遣場所

石岡市3回、常陸太田市3回、鉾田市2回、坂東市2回、笠間市1回 常陸大宮市1回、下妻市1回、行方市1回、茨城町1回

• 巡回内容

研修会、発達検査を含む発達相談、保育園等巡回相談、5歳児検診後の相談支援

<資料2>

2019 年度 活動計画 (案)

1 支部総会の実施

規約に基づき、2019 年度総会を4月30日(火・祝)に茨城県総合福祉会館中研修室にて開催します。2018年度活動報告、2019年度活動計画案、役員改選案、規約改正案を審議承認します。2018年度会計、2019年度予算について報告します。

- 2 研修会・公開講座などの開催 別紙の計画に従って、研修会・公開講座を開催します。(資料 3参照)
- 3 「茨城支部ニュース」の発行、日本臨床発達心理士会への情報提供 本年度は年 3 回「茨城支部ニュース」を発行しメール配信します。またメール及びホームページで研修会・公開講座情報をお伝えします。研修会・公開講座報告をニュースでお伝えします。
- 4 メーリングリスト・ホームページの活用 事務局に寄せられた県内の求人情報や、会員の皆様から寄せられた情報などを、メーリングリスト・ホームページに掲載します。
- 5 日本臨床発達心理士会の運営への協力 茨城支部では、日本臨床発達心理士会の運営に協力していきます。引き続き日本臨床 発達心理士会幹事会への出席、全国研修会への協力、提案なども行っていきます。
- 6 災害支援活動を継続していきます。
- 7 県内災害支援を迅速に行うために支部独自の活動(支援方法のマニュアル化など)を継続します。
- 8 茨城県保健福祉部への協力母子保健センターでの市町村巡回相談事業への協力を継続します。5 歳児健診に関する心理職員の派遣要請への協力を継続します。
- 9 乳幼児健診での発達相談に関するマニュアル作りや協力者人材バンクの再構築に取り組みます。

<資料3>

第1回 研修会

日 時 2019年4月30日(火) 13:00~16:00

会 場 茨城県総合福祉会館 中研修室

テーマ 事例検討会 「青年期・成人期の就労移行支援」

講師 野口雄樹 (茨城県発達障害者支援センターあい・センター長)

事例提供 朝日華子 (NPO 法人茨城居場所研究会)

第2回 研修会

日 時 2019年7月28日(日)13:00~16:30

会場 つくばイノベーションプラザ 大会議室

テーマ アドバンス研修会「発達性デスレクシアの検査法とその支援」

講 師 宇野 彰 (筑波大学人間系教授)

参加資格 2019年1月14日(日)2月2日(土)に開催しました宇野彰先生の 「発達性デスレクシアの検査法とその支援」を受講された方、及び 同等の研修を受けた方とさせていただきます。

第3回 研修会・公開講座

日 時 2019年10月13日(日)13:30~16:45

会場 つくば国際会議場 中会議室 406

テーマ 「気になる子どもの発達と支援~乳幼児から思春期まで~」

講 師 榊原洋一(お茶の水女子大学名誉教授・医学博士)

第4回 研修会・公開講座

日 時 2020年2月22日(土)13:30~16:45

会場 茨城県県南生涯学習センター 中講座室 1(予定)

テーマ
「チーム学校」を充実させる「チーム援助」

講 師 石隈利紀(筑波大学名誉教授)

事例検討会(2回実施予定)

日 時 2019年12月14日(土)

2020年 3月8日(日)

場 所 未定

*事例は公募します。

2019年4月1日

収入

費目番号	科目		予算額	決算額	差額
4111-01	士会からの送金	基本準備金	162,000	162,000	0
4111-02		活動補助金	238,000	238,000	0
4111-03		活動企画費	120,000	120,000	0
4111-Z		その他		0	0
4112-01	支部主催資格更新研修会参加費	支部研修会参加費(会員)	300,000	145,000	-155,000
4112-02		公開研修会参加費(非会員)	100,000	55,500	-44,500
4113-01	災害活動助成金	助成金(機構基金運用委員会から)	0	0	0
4113-02		助成金(外部団体から)	0	0	0
4113-Z		その他	0	0	0
4371	預貯金利息		0	0	0
4379-01	雑 収入	事務処理手数料	0	0	0
4379-Z		その他	0	0	0
	当期収入合計(A)		920,000	720,500	-199,500

支出

支出 _{費目番号}		科目	予算額	決算額	差額
6221-01		会場費	10,000	0	10,000
6221-01		会議費	1,000	0	1,000
6221-03	支部総会運営費	印刷費	10,000	1,250	8,750
6221-04	久印心五连百黄	通信費	16,000	4,960	11,040
6221-Z		その他	0	1,755	-1,755
6222-01		会場費	120,000	96,023	23,977
6222-02		会議費	6,000	1,586	4,414
6222-03		講師謝金	240,000	270,516	-30,516
6222-04		講師旅費	30,000	9,746	20,254
6222-05	支部研修会運営費	印刷費	15,000	33,473	-18,473
6222-06		通信費	30,000	22,840	7,160
6222-07		会場担当者費	0	0	0
6222-Z		その他	0	1,888	-1,888
6223-01		会場費	10,000	3,020	6,980
6223-02		会議費	40,000	37,864	2,136
6223-03	役員会運営費	旅費	195,000	132,000	63,000
6223-04	仪具云连占具	印刷費	3,000	310	2,690
6223-05		通信費	0	0	0
6223-Z		その他	0	0	0
6224-01		印刷費	0	0	0
6224-02	NL関係費	通信費	0	0	0
6224-Z		その他	0	0	0
6225	ホームページ関係費		35,000	30,271	4,729
6226	印刷費	事務印刷費	1,000	0	1,000
6227	通信費	事務通信費	3,000	770	2,230
6228	消耗品費		10,000	6,698	3,302
6211-01	人件費	アルバイト給与(発送、研修会、その他)	0	0	0
6211-02		アルバイト旅費(発送、研修会、その他)	0	0	0
6229	備品費		0	0	0
6231-01		旅費	40,000	10,340	29,660
6231-02		通信費	0	0	0
6231-03		会議費	0	0	0
6231-04	災害活動費	印刷費	0	0	0
6231-05		消耗品費	40,000	0	40,000
6231-06		保険加入費	40,000	5,250	34,750
6231-Z		その他	0	0	0
6232-01		JDDネット(年会費)	0	0	0
6232-02	他団体関係費	JDDネット(旅費)	0	0	0
6232-03		心理研修センター関係費(旅費)	10,000	0	10,000
6232-Z		その他	0	0	0
6233-01	涉外関係費	出張旅費	10,000	0	10,000
6233-Z	が万円内原具	その他	0	0	0
6234-01		会場費	0	0	0
6234-02		会議費	0	0	0
6234-03	- 支部分割関係費	旅費	0	0	0
6234-04		印刷費	0	0	0
6234-05		通信費	0	0	0
6234-Z		その他	0	0	0
6317-01	工業以	振込手数料	0	648	-648
6317-Z	手数料	その他	0	0	0
6239	雑費		5,000	230	4,770
_	予備費		0	0	0
	当期支出合計(B)		920,000	671,438	248,562
ļ					
	当期収支差額(A)-(B)=(C)		0	49,062	-49,062

2019年度予算書(案) (2019年4月~2020年3月)

収入

費目番号	科目		予算額	予算備考
4111-01		基本準備金	162,000	2,000円×81名
4111-02	十会からの法金	活動補助金	238,000	
4111-03		活動企画費	120,000	①事例検討会, ②災害支援活動
4111-Z		その他		発生した場合にのみ使用する費目(予算不可)
4112-01	十.如.之.lb. 忽.b. 五.t	支部研修会参加費(会員)	220,000	1,000円×40名×3回, 2,000円×50名×1回
4112-02	支部主催資格更新研修会参加費	公開研修会参加費(非会員)	90,000	1,000円×30名×1回, 2,000円×30名×1回
4113-01		助成金(機構基金運用委員会から)	0	
4113-02		助成金(外部団体から)	0	
4113-Z		その他	0	
4371	預貯金利息		0	
4379-01	雑収入	事務処理手数料	0	
4379-Z	本比4×八	その他	0	
	当期収入合計(A)		830,000	

支出

費目番号		科目	予算額	予算備考
6221-01		会場費	10,000	
3221-02	1	会議費	1,000	お茶代
221-03	支部総会運営費	印刷費		10円×10枚×81名+α
221-04	20002202	通信費		120円×81名+α
221-Z	-	その他	0	
3222-01		会場費		支部研修会90,000円(3回), 事例検討会30,000円(1~2回)
222-02	1	会議費		お茶代
3222-03	-	講師謝金		支部研修会13,000円×3H×2回, 事例検討会13,000円×3H×2回十 α
3222-04	-	講師旅費		支部研修会5,000円×3回, 事例検討会5000円×2回
222-05	支部研修会運営費	印刷費		資料印刷代×3回+事例検討会用資料
3222-06 3222-06		通信費	,	広告宣伝費
3222 00 3222-07	-	会場担当者費	20,000	
5222-07 5222-Z	1	云塚担ヨ有賞 その他	0	
3223-01		会場費	10,000	
	-			
3223-02	-	会議費		食事代(1,000円×13名×3回+α)
223-03	役員会運営費	旅費		3,000円×13名×4回
S223-04	-	印刷費		資料印刷代
3223-05	-	通信費	0	
S223-Z		その他	0	
3224-01	NU 88/5 神	印刷費	0	
3224-02	NL関係費	通信費	0	
6224-Z		その他	0	
3225	ホームページ関係費		35,000	
5226	印刷費	事務印刷費	1,000	
5227	通信費	事務通信費	3,000	
6228	消耗品費		10,000	
3211 - 01	人件費	アルバイト給与(発送、研修会、その他)	0	
3211-02		アルバイト旅費(発送、研修会、その他)	0	
5229	備品費		0	
5231-01		旅費	40,000	3,000円×3名×4回+α
3231-02		通信費	0	
3231-03	災害活動費	会議費	0	
3231-04		印刷費	0	
3231-05		消耗品費	7,000	
3231-06		保険加入費		350円×13名+α
3231-Z	1	その他	0	•
3232-01		JDDネット(年会費)	0	
6232-01 6232-02	-	JDDネット(存芸賞)	0	
	他団体関係費			
3232-03		心理研修センター関係費(旅費)	0	
3232-Z		その他	0	
3233-01	渉外関係費	出張旅費	0	
3233-Z		その他	0	
3234-01		会場費	0	
3234-02		会議費	0	
234-03	十 · 如 八 中川 明 / 5 · 中	旅費	0	
5234-04	支部分割関係費	印刷費	0	
234-05		通信費	0	
6234-Z		その他	0	
317-01		振込手数料	0	
317-01 317-Z	手数料		0	
	が弗	その他		
239	雑費 予備費		5,000	
	→ 1庙 甞		39,000	収支の差額を調整
	当期支出合計(B)		830,000	

<資料6>

支部役員氏名

役員名	氏 名	所属	備 考
支 部 長	大六一志		2018年再任
副支部長	鈴 木 恵美子	NPO 法人発達支援グループ風の子	2018年再任
則又即及	安 藤 みゆき	茨城女子短期大学	2018年再任
事 務 局 長	穂 積 妙 子	つくば子どもと教育相談センター	2018年再任
会 計	岡田崇宏	守谷市保健福祉部社会福祉課	2018年新任
	根本珠子	茨城県立水戸高等特別支援学校	2017年再任
N L 担当	河村要和	茨城県立伊奈特別支援学校	2018年再任
N L 担当	小室明子	茨城県立常陸太田特別支援学校	2018年新任
H P 担当	小又正美		2018年再任
研修担当	内 田 幸 枝	笠間市教育委員会	2017年再任
柳 修 担 ヨ	前嶋元	東京立正短期大学	2017年新任
幹事	星 茂 行	葛飾区福祉部障害福祉課	2018年再任
危機支援 委員	安藤 みゆき	茨城女子短期大学	2018年再任
災害支援 委員	藤沼りつ子	茨城県教育委員会 SC/SSW	2019年再任

く資料 7>

規約改正案

一般社団法人 臨床発達心理士認定運営機構 日本臨床発達心理士会 茨城支部規約

第1条(名称)

本会は、一般社団法人 臨床発達心理士認定運営機構日本臨床発達心理士会茨城支部と称する。

第2条(事務局)

本会は、事務局を茨城県つくば市梅園 2-33-17つくば子どもと教育相談センター内に置く。

第3条(目的)

本会は、臨床発達心理士の資格取得者の相互の連携を密にし、技能の向上を図るとともに、本会の健全な発展に寄与することを目的とする。

第4条(事業)

本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- ① 研修会・研究会等の開催
- ② ニューズレターの発行
- ③ 茨城支部ホームページの運営
- ④ その他、前条の目的を達成するために必要と認める事業

第5条(会員)

本会の会員は、日本臨床発達心理士会茨城支部に所属する臨床発達心理士であり、 職場または住居を本支部内に有する者とする。

第6条(入会)

臨床発達心理士の資格取得の時点で、第5条に該当する会員が、一般社団法人 臨床発達心理士認定運営機構において本支部に登録した時点で本会への入会とする。

第7条(退会)

会員が、第5条の条件を満たさず、一般社団法人 臨床発達心理士認定運営機構において本支部より登録を抹消した時点で、本会からの退会とする。

- ① 臨床発達心理士資格を喪失したとき
- ② 他支部への異動申請を受理されたとき

第8条(事業や活動への参加)

会員は本会が主催する事業及び活動などに参加することができる。

第9条(総会)

総会は、支部会員をもって構成し、会の意思と方針を決定する。

- 2 定期総会は年1回開催し、必要に応じて臨時総会を開催することとする。
- 3 総会の成立は、出席者と委任状提出者の合計数が支部役員の半数を超えることとする。定足数に満たない場合は仮総会とする。
- 4 総会の議決は、出席者の過半数をもって成立とする。
- 5 仮総会における承認および決定事項は、全会員に周知し、その後、30日以内に 支部会員の過半数の反対はない場合は、成立したものとする。
- 6 定期総会は次の議題を提出しなければならない。
 - ①事業の年次報告及び年次計画の承認
 - ②事業の収支決算及び収支予算の報告
 - ③その他、必要な事項

第10条(役員・選出方法・任期)

本会には、次の役員を置く。

- ① 支部長 (1名)
- ② 副支部長(2名)
- ③ 事務局長(1名)
- ④ 会計 (2名)
- ⑤ ニューズレター/ホームページ担当 (2~3名)
- ⑥ 研修担当 (2 名)
- ⑦ 幹事 (1名)

その他、支部会の運営にあたり支部長が必要と認める役員

- 2 支部長、副支部長は会員の互選により選出し、事務局長、会計、ニューズレター/ ホームページ担当、研修担当、その他の支部役員は支部長の指名による。
- 3 支部長は、本会を代表し、会務を執行する。
- 4 副支部長は、支部長を補佐する。
- 5 事務局長は、支部長を補佐し、本会の事務を統括する。
- 6 幹事は会員の互選によって選出し、他の役員との兼務を妨げない。
- 7 幹事は、支部を代表し日本臨床発達心理学会幹事会に出席する。
- 8 役員の任期は3年とし、再任を妨げない。

改定 「8 役員の任期は2年とし、再任を妨げない。」

第11条(本規約の変更)

本規約の変更は、支部会総会に出席した会員のうち3分の2以上の同意を得て、 幹事会及び社員総会の承認を得るものとする。

施行期日 2006年 5月28日より施行する。

改定 2010年 6月12日 一部改定

2013年 6月 2日 一部改定

2014年 4月 1日 第9条、第10条、第12条、第13条 改定

2017年 4月23日 第2条 改定

2019年 4月30日 第10条 改定